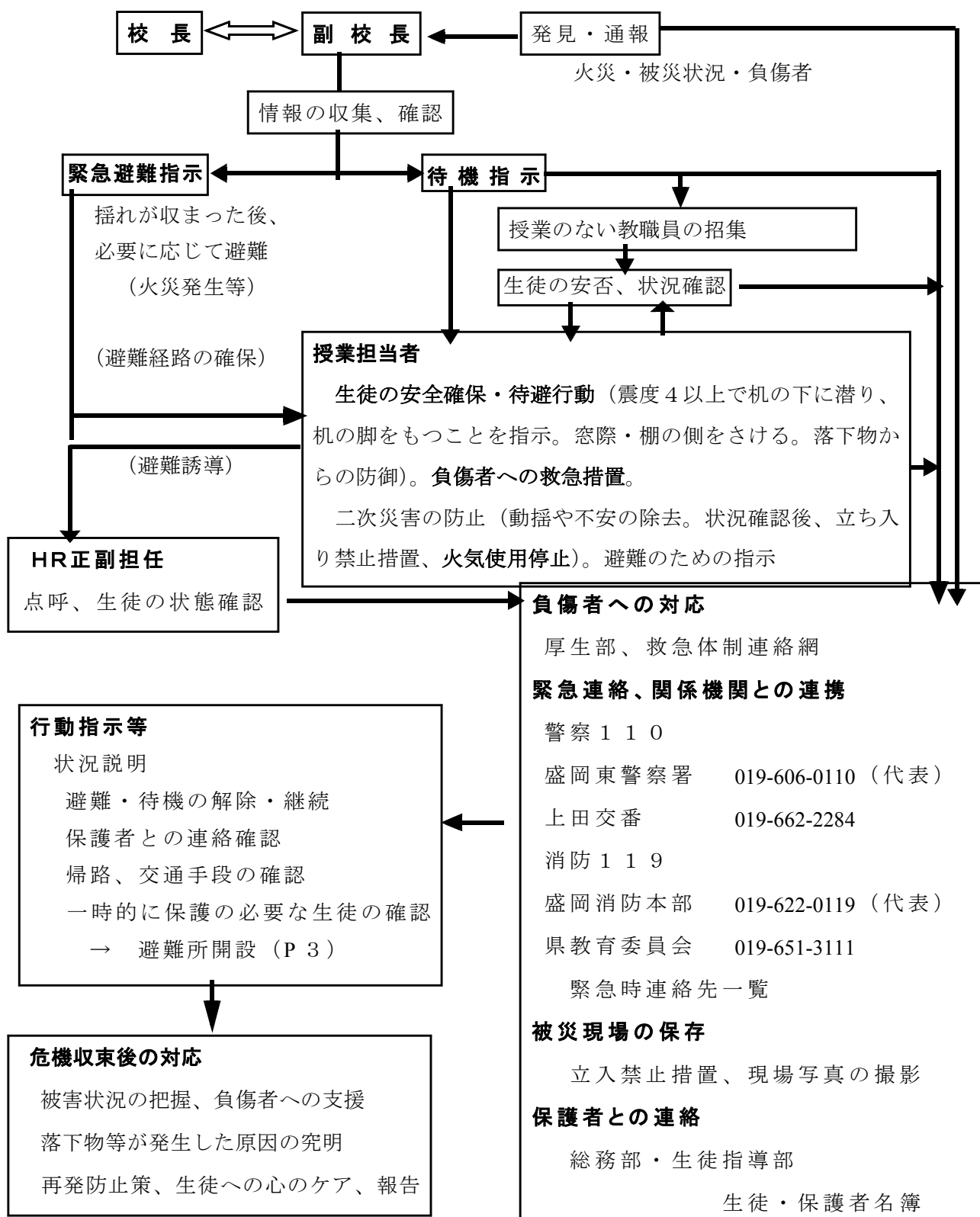


危機管理マニュアル(概要版)

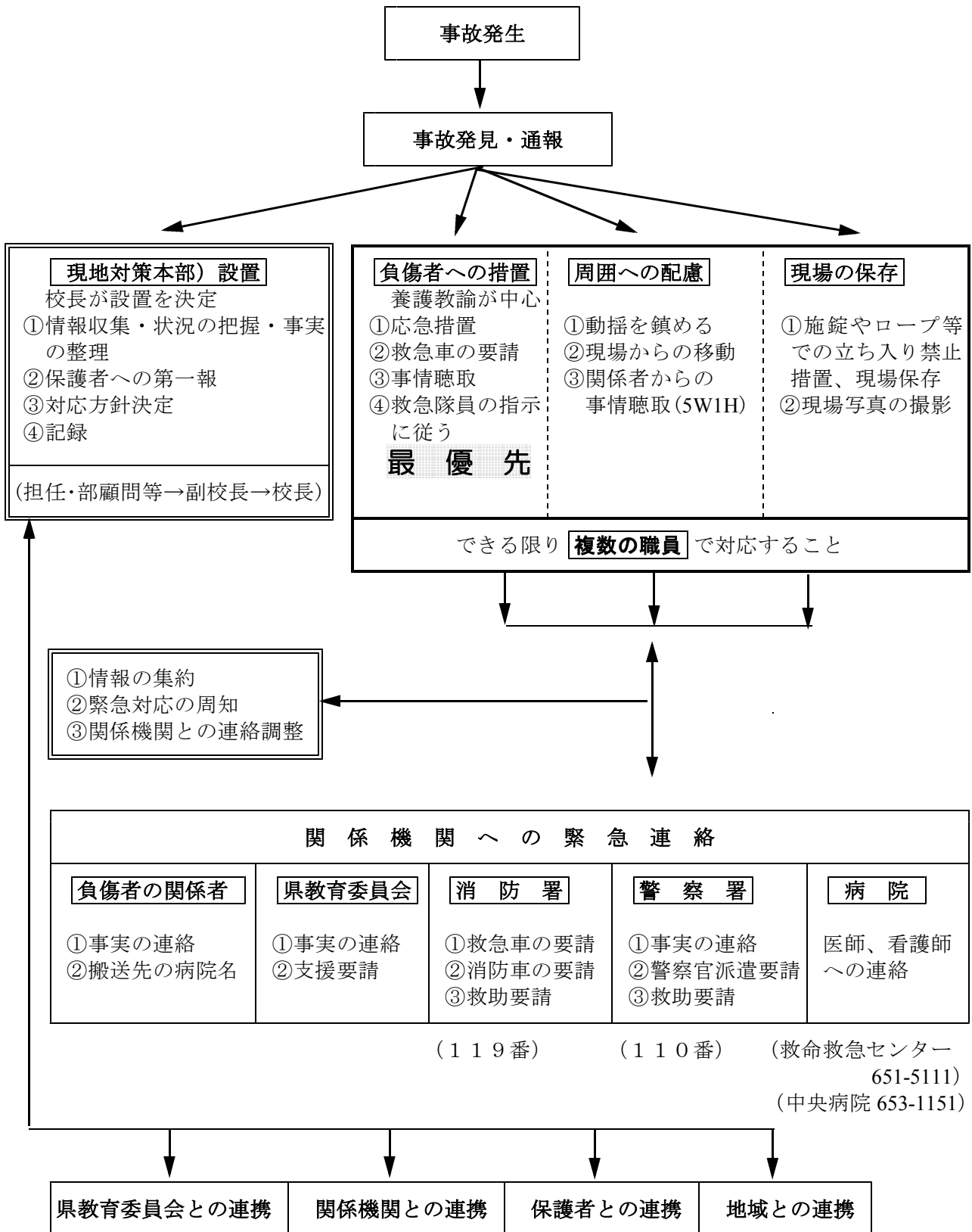
【1 防災対策（地震発生等）の対応】



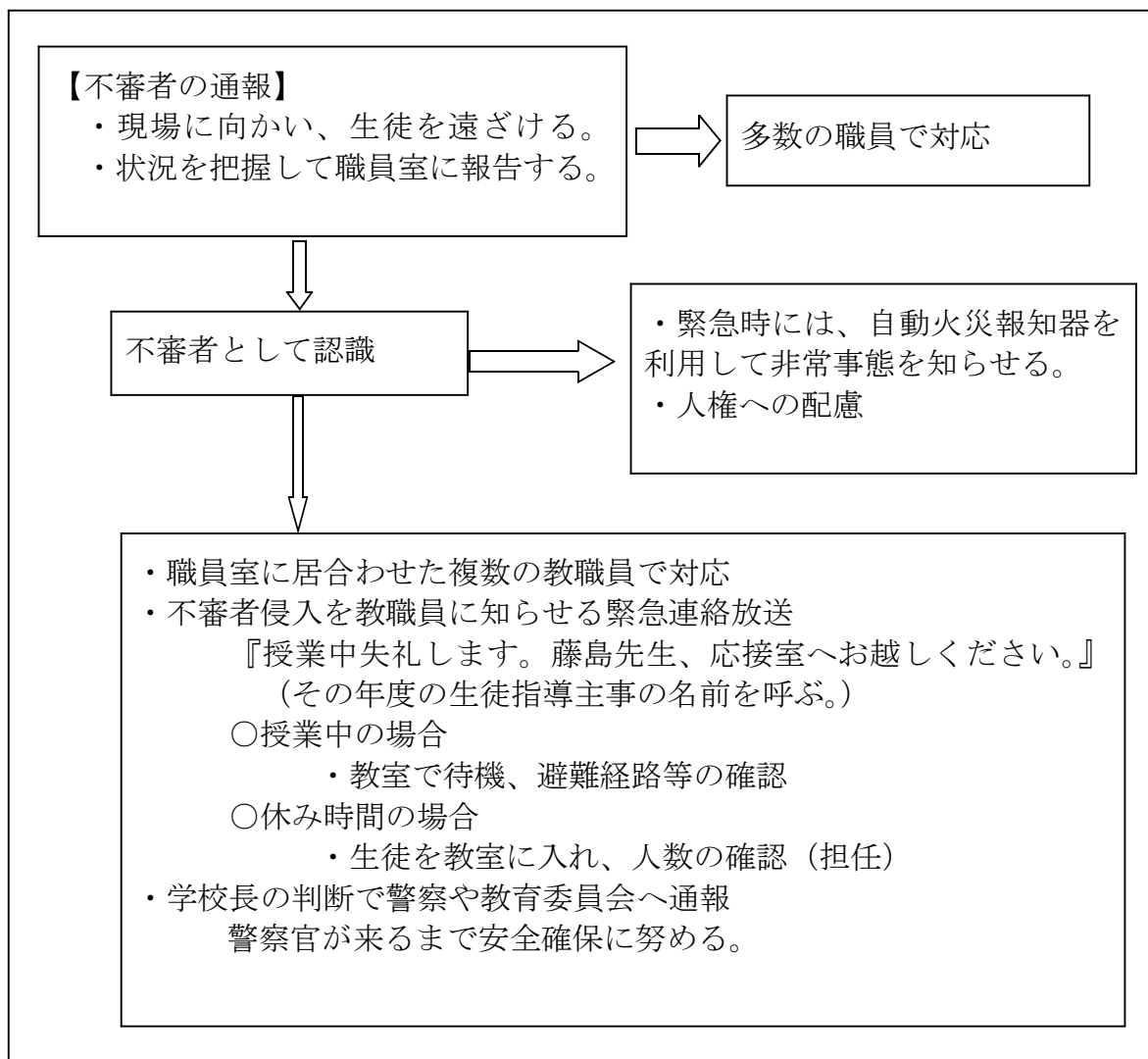
震度4 眠っている人のほとんどが目覚めます
 部屋の不安定な置物が倒れる
 歩行中の人でも揺れを感じる (気象庁震度階級より)

【2 学校事故発生時の対応】

(1) 学校事故(生徒の負傷等)発生時における対応



(2) 不審者対応・その他



☆ その他の事故（誘拐・家出など）

- (1) 学校長の指示により対応する。なお、休日などは緊急連絡網による呼び出しもある。
- (2) 「生徒・保護者名簿」で生徒の安否を即確認できる体制を常時整えておく。

☆ 学校で行う救急処置の原則

- * あくまで、医師に渡すまでの救急処置であること。
- * 医薬品はやむを得ない場合を除き、できるだけ使わないこと。

☆ 保健室への急報の仕方

- * だれが、どこで、どこを（部位）、どうした

☆ 重大事故における教育委員会への速報報告など

- * 重大事故は、教育委員会へ電話で速報報告（様式第2号）
- * 重大事故は、教育委員会へ学校事故報告書（様式第1号）
- * マスコミの窓口は一本化・・・校長（副校長）があたる

(3) 資料（救急車を呼ぶ目安、医療機器設置場所、校内備蓄物等）

① 次のようなときには、救急車を要請してください。

- (ア) 息苦しそう、または息をしていない時
- (イ) 意識が無い、またはもうろうとしている時
- (ウ) 喉に食べ物が詰まった時
- (エ) 麻痺が起こった時
- (オ) 急に胸が痛くなった時
- (カ) 大出血が起きた時
- (キ) 広い範囲のやけどをした時
- (ク) 激しい腹痛が続く時
- (ケ) けいれんが続く時

② 校内医療機器の設置場所

(ア) 担架

- 校舎 1 階 保健室前ホール
- 校舎 2～4 階 エレベーター脇
- 第一体育館 2 階出入口付近、ピロティ

(イ) AED

- 校舎 1 階 職員玄関
- 第一体育館 1 階出入口

③ 備蓄品等

(ア) 備蓄用飲料水・食糧・防寒着（第2体育館下倉庫に保管）

- ・ 2 ℓ ボトル×840 本
- ・ カロリーメイトロングライフ 60 箱入り×30 ケース
- ・ 緊急防寒ブランケット 840 点

(イ) 灯油

- ホームタンク 家庭科実習棟 400 ℓ 白聖記念館 200 ℓ
- ポリタンク 西階段下倉庫 60 ℓ 程度

(ウ) ダルマストーブ配置場所

- ・ 物理準備室、化学準備室、生物地学準備室
- ・ 事務室、応接室、校長室、面談室分は西階段下倉庫に保管（予備含め6台）
- ・ 二体倉庫に7台 合計16台

(エ) 自家発電機（第二体育館下倉庫に保管）

★ 非常備蓄等に係る方針（平成24年度から）

- ・ 生徒の入学時に集金し、消費期限が5年の水、カロリーメイト（2食分）、ブランケットを購入し、備蓄する。使用しなかった場合は、卒業時に返却する。